

京都教区時報

第117号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨

編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095

特集・聖書週間



み言葉の内に命があつた

この命は人間の光であつた

光は闇の中で輝いている

闇は光に打ち勝たなかつた

ヨハネ1・4〜5



みことばの内側へ入りこみたい

Sr テレーズ 大野恵子

20歳を私らしく祝いたくて、旧約もついている大きな聖書を買いました。少し慣れ親しむようになった頃、

“この聖書(よいほん)のことばを、
うちがわからみいりたいものだ——”

と詠う八木重吉の詩にふれ、みことばの内側へ入りこみたいと望みがふくらんでいきました。

そして今、日々出会う人々と分ち合う、痛み、苦しみ、喜びを、祈りの中で、そのままそつと差し出し、聖書にじつと耳を傾けると、そこに共に苦しみ、喜んでくださるキリスト、私たち以上に感じ、生きておられるキリストに出会います。

人との出会いの中で、人間の思いを知れば知るほど、キリストの思い(聖書の内側)が脈々と伝わってきます。

生命と愛の交わりに、私達を導き入れようとダイナミックに招いてくださる御者に、さらに出会ってゆく為にも、みことばと、人との出会いを大切にしたいと思えます。

(聖母訪問会)

教区創立50周年 各委員会の動き

資料から

教区50年の歩みをみる

資料収集委員会

長崎 孝

資料収集というのは、教区50年の歩みを信者の信仰活動のあらゆる記録、それに係わる資料を集めることによって証ししようとするものです。大変な根気と努力を要する作業ですが、現在教区内各ブロック代表の方が十三名で委員会を運営しています。

まず手がけている作業は、各小教区、修道院、カトリック関係の学校、社会施設、諸活動グループの教区内での活躍発展の推移を、それぞれ残しておられる記録・資料を提供していただき、それを整理保存しているところです。

当委員会の目標はかなり高いので、目標倒れにならないか一抹の不安もありますが、教区民の多大の協力を願って到達したいと思っています。また皆さまお持ちの貴重な資料もぜひ提供して下さい。

(大津教区)

過去を見直し

未来を見つめよう

記念誌委員会

田中 信行

基本的な考え方は、50年の歩みと歴史の中で私達を導いて下さった神様のお恵みに感謝し、私達がどう働き又、どう防げたか等の事実を認識して、反省の中から未来のために教区と信徒一人一人が生き方、宣教のあり方を考え、祈りながら求めてゆく。

内容的には前半を「過去・現在」を振り返って教区誕生から苦難を経てきた歴史的事実を再確認し現在を見直してゆく。

後半は「明日に向かって」とし、教区の未来への展望という形で多くの青年層の方々に参加して頂き、魅力ある姿(教会)・社会と共に歩む教会とは等を問い、求めてゆく、という形でスタートしたばかりです。ぜひ教区全員の御協力をお願い申し上げます。

(唐崎教会)

司教の足取り

10月

- 1日 FAB有志司教の京都案内
Bp相馬来訪(聖書講話)
- 2日 アジア国際キリスト教美術展
テープカット・祝賀会
- 4日 聖母の家学園緊急理事・評議員会(四日市)
- 5日(日)元和大殉教者のミサ
- 7日 天台座主山田猥下来訪
聖母訪問会総長ら来訪
- 9日 NICE設営準備委員会
- 12日 登美ヶ丘教会堅信ミサ
- 13日 故ツシユット師追悼ミサ
アジア世界平和祈祷日の随行
実務者会
- 13~17日 教区司祭黙想会(宇治)
- 17日 Vと電話連絡
- 19日(日)北白川堅信ミサ。カナダからのCSV管区長らと面談
- 20日 Vと電話連絡
- 22~11月8日 ローマ・アジア出張
及びボンコン会議(FA BC)のため出張

永年の信用と実績 真心のこもったご奉仕

葬祭センター

公益社

本社・烏丸三条下ル ☎(075)221-4116(代)

北支社・京都市北区紫明通堀川東入
南支社・宇治市梶島町・文教短大前

第38回全国ファニチア・コンクール

「中小企業庁長官賞」受賞

祈りの場が身近にあるよろこび

カトリック家庭祭壇

現代の生活環境にピッタリ

各タイプ豊富に取揃えております。
ご一報下さい。美しいパンフレットを
至急お送りさせていただきます。

豊かな精神文化を創る。

〒604 京都市中京区西ノ京東中合町78

京都 家具調仏壇株式会社

カトリック祭壇事業部 ☎(075)801-3330

'86 京都・三重平和学習会

報告と感想

被差別部落と

キリシタン

上杉 聡 氏

(関西大講師
大阪正平協)

9月28日 三重

三崎 久恵

宣教師ゴープル訳のマタイ福音書では、イエズス様のメッセージは次のように書かれています。『私は穢多や罪人や女郎たちのために来た。この人達がパリサイ人達より先に天国に入る』

上杉先生はキリスト者として、部落問題を真っ先に取り上げるべきだと考えたのは、聖書の中でイエズス様が取税人や罪人達と食事を共にされた時、パリサイ人がそれをみて「何故そんな人達と一緒に食事をするのですか」と尋ねたら、イエズス様は「健康な者には医者は要らない。私は罪人を招くためにこそ地上にやってきた」と答えられた箇所を読んだ時であると言われました。

イエズス様が手を洗わないで食事を始めたら、それを見て穢れがとれないではないかととがめた人がいたが、イエズス様は「穢れは人の心の中からでてくる。悪い行いは悪い思いからくる。手を洗わないからといって穢れるものではない」と明確に言っていました。

キリシタン時代に、部落の人々の中に入ると穢れるという意識が強かった。しかし、その頃、このメッセージがちゃんと伝えられていたら、さらに宣教が貴族や領主などの上層階級の人々からではなく、賤民の間からされていたら、キリシタン弾圧や拷問、火あぶり等はなかったのではないか……。

あのローマでのネロ皇帝の厳しい弾圧の中でも、キリスト教に同情的な下級の警察官などは命令通り動かなかったと言われています。そしてあまりにも多くの農民がキリスト教を支持したためにローマ皇帝は後になってキリスト教を認めることになりました。

「金持ちが天国に入るのはラクダが針の穴を通るより難しい」、貧しい人々に福音が述べ伝えられてこそ、キリストの望んだ福音宣教になると思う。キリスト者が世の中

の不合理、不正義、差別に鈍感であるとすれば、教会のあり方に問題があるのではないかと、上杉先生は終始おだやかな表情で切々と語られました。

先生ご自身ずっと部落の人々と共に生活していらつしやる中で、「義に飢え渴き、迫害を受ける者は幸いである」という言葉をこれほど身近に感じたことはない。辛くなつた時聖書を開くとイエズス様が励まして下さるといふことをいろんな経験から確信していますと結ばれました。

津教会

友禅染めの

現場にて

梶岡恒夫氏

(ACEO
メンバー)

10月5日 京都

松尾昭三

講師、梶岡恒夫氏は、島根県で生まれ中学校を卒業して京都に職を求められた。仕事は時代の変化によって価値観の減少してきた友禅染業。

繊維業界との関係や、友禅染業の零細未組織の構造、でき高払いの不安定な収入の中で働く労働者

の状況を自分の30年におよぶ体験を通して、約50分間の講演に私は切実なものを感じました。

なぜ、氏はもっと早くに収入の多くなる職種に変らなかつたのだろうか、日本人の和服ばなれは今始つたのではないと思うが。

でも、氏の話聞き、「人はパンだけで生きるのではない」と教えられたイエズスのことばが思いおこされました。私も、年収手取り約300万円、氏より多いのかな。私も生きている。氏も生きている。もっと貧しい人も生きている。

いや生かされている。

なぜ、ここに踏み止まって生きているのか、新しい仕事は不安で決断ができなかつたからか、確かにそんな気持ちはないでもなかつた。しかし、今までしてきた仕事が好きではなかつた。むしろ愛して喜びを感じてきたのだ。そして氏は共に働く弱い立場の人々から逃げ出すことのできない強い正義感に捕われ、どうにもならない自分に居直つてすべてを神に託して弱い立場の人々と共に歩みつけたいことを選ばれた。世俗的なものから解放されてカトリック労働者運動をしておられる氏に強く心を打たれました。 伏見教会

聖書

週間

私は幼児洗礼で、物心ついた頃には両親に連れられて教会に行っていました。

中学生になった頃から自分が選んだわけではないのに、どうして教会に行かなければならないのかと反発を感じるようになりましたが、両親への親孝行と離れてしまふとこわいような複雑な気持ちで、その後も教会に通っていました。

子供の頃、そんな事をする地獄にいくと、よく脅かされたことがあって、漠然と神様って厳しいこわいかたのような印象があった。近よりがたかったのです。たまに聖書をひらくと、深い御言葉ばかりが目について、深く知ることを躊躇していました。心のどこかで、本当の神様の姿はもつと違って、すばらしいのではないかなと思っはいたのです。

いつの頃からか、自分がどんなふう生きていけばいいのか悩む

福音は

すべての人にとって命のパン



ようになりまし。周りの人達の中には今さえ楽しければいいと、旅行や遊びで自分のむなしさや淋しさをまぎらわしています。

私も旅行が大好きでした。でもそんなことで、まぎらわしていく生き方は間違っているような気がしたのです。

聖書講座に参加して

神の愛にめざめた

川崎 清子

人間って弱くて傷つきやすく、絶対に変わりやすいものだから、絶対に愛と生きていけないと思ひ、長い時間かかって、ようやく神様にぶつかりました。

神様のことを深く知りたくなつて、『聖書が好きになる講座』に通ひ、信仰に関する本を読み、黙

想会に行ったり、神父様に質問したりして、神様のことを知るにつけ、どんどん好きになっていき、思いきって神様に向かって飛びこんだら、とつても、とつても、暖かくて、私は、この大好きな神様に自分をゆだねようと思つた時、今まで得たことのない平安に包ま

れました。神様にいっしょうけんめいにお祈りしたら、神様が私をどんなに愛しているか証しを下さつて感謝することはかりで、こんな愛情を独り占めしていいのかなあとこわいぐらいます。

神さまからの愛情に包まれて単純に喜んでいたら、周りの友達に

どんないいことがあつたのかと、よく聞かれるようになって、神さまのことを聞きたいとたずねにくる友達ができました。私は何もしてないのに、ただ喜ぶということだけで、神様を知らせることができたことは大きな喜びです。

この喜びをもっとみんなに知らせたいと思うこの頃です。

子供心に幼児洗礼は、ただ反発を与えて熱心になれないので、大人になってから洗礼を受けるかどうか選ばせるべきだと考えていましたが、私が、時間はかかりましたが、ようやく神様のもとに飛びこめたのは、気づかない所で神様が守つて導いて下さっていたからです。大きな恵みをいただいたのです。だから、今は、もし子供が生まれたら、絶対に幼児洗礼を受けさせたいと思います。

河原町教会 (イクトウスから転載)

「聖書と典礼」を

毎日読んでみます

● 今井則子

「聖書と典礼」に出ている毎日の朗読箇所を、大体、毎日読みます。読めない日もありますが、二三日分溜っても読むようにしてあります。何日分かまとめて読んだ方が判りやすい時もあり、又その時によってついでにその周辺を読んだりもします。ふつうに聖書を読もうとすると好きな所や読み易い所になりがちなので(それも悪くないけど)毎日読む場所を選んでもらえる訳ですから、旧約も詩編もいつの間にか親しめますし、こ

の方法はとても気に入っています。

桃山教会

一人で読むとき 声を出して読んでみる

● 青木公子

聖書は私にとってなんなのだろう、と時々考える。「人生の教則本」「育児書」「人のつきあい方」……意識して考えたり思ったりしているわけではないのに、いつのまにか聖書の語っている道を歩いている。

聖書を見たり(映画など)、聖書を聞いたり(人の朗読や話など)、聖書を読んだり(静かに声を出さずに)する、そのときどきに、新

聖書ワンポイント

聖書はあなたへのラブレター

聖書は私へのラブレター。大好きな神様の心が、愛が、その中に満ち、私に語りかけてきます。そのラブレターをよく味わうためのワンポイント。①「あなたたち」を「あなた」と置きかえて読んでみましょう。②キリストの言葉には力があります。響いた言葉を深く心に刻みましょう。(見える所に貼る)③心に留った所はどんな線を引きましょう。④キリストの行動や動作にも、目を向け、味わうようにしましょう。⑤一人で読むだけでなく、グループで分かち合いながら読んでみましょう。

しいなにかが見つかり、気がつく。そして私は一人でいるとき、声を出して読んでみる。自分の声を自分が聞き、考えながら思い、味わう。

山科教会

私の好きな聖書の箇所

● Srリディア菊池陽子

すぐ頭に浮んで来たのはフィリッピ4:13の「私を強くして下さる方によって何でもできる」というパウロのことばです。私は幼い頃から父の仕事の関係もあり、ジブシ1のように引越しを余儀なくされた小学生時代だけで4回も転校しました。又修道院に入会してからも新しい共同体へと遣わされることが多く、その度にさみしさや、不安を感じると同時に、新しい境遇への期待、希望など味わって来ました。そんな中で、無力な私が、今迄受け入れられ生かされて来たこと、そして今も、日々呼んで下さっている主に応えたいと望みながら生きていられるのは、「私を強くして下さいるお方による」と、しみじみ思うのです。

ノートルダム教育修道女会

聖書の笑い話

● 高山信徳

聖書の中に笑い話があることは考えてみると当たり前な事でしょう。聖書は人間のために書かれたものなので、ユーモアを解する人間の心を無視するはずはありません。笑い話を通して重大な教えを伝える教え方は古屋司教様の発明ではありません。

聖書の他国・他時代のユーモアを解することはちよつと難しいかもしれませんが。しかし、それを乗り越えることはできます。それを乗り越えなければ人は聖書の意味を見失い、言葉の裏に意味を探し始めるか、自分で意味を考え出して終ります。

例えば、民数記の22章から24章までは人を笑わせるために書いたのですがそのユーモアを見失うならとんでもない解説におちてしまうでしょう。三千年前のユダヤ人達のユーモアは理解しがたいのですが、この箇所をゆっくり読み、考えたら大昔の人達の上質なユーモアを味わうと思います。

河原町教会司祭

京都教区の基礎づくり フェルセツカ神父来日



フェルセツカ神父様(メリノール会)は現在カルフォルニア在住。81歳になられました。戦前、戦後の混乱期、数名のメリノール会の神父様、古屋司教様方と京都教区の土台づくり

をされたお一人です。

「高野、西陣、大津、宇治、山科、その他いろいろ……、土地を買って教会を建てました。大変だったけど、おもしろかった」と終戦後、すぐのころを思い出して話して下さい。

「日本に来るのは病気が(ホームシック)をなおすため。昔の人に会おうのが薬です」とも言われます。ユーモアたっぷりの神父様、いつまでもお元気でいて下さい。

聖書を読むために

編集部より推薦図書

マルコス福音書の読み方

J・ドロルム著

(中央出版社 一四〇〇円)

福音書の生いたち

ヘルマン・ヘンドリックス著

(オリエンズ宗教研 八〇〇円)

聖書の世界

A・レップレ著

(山本書店刊 一三二〇円)

聖書の主要テーマ

ボアマー著

(南窓社)

新約聖書の世界(写真集)

白川義員作品集

(小学館 七五〇〇円)

原色 聖書地図

H・H・ローリー

(創元社 八〇〇円)

きよつと◆しが◆なら◆みえ

第1回

元和の大殉教顕彰記念ミサ

京都キリシタン研究会

列聖された日本二十六聖人は誰もが御存知の通り。

しかし、元和の年(一六一九年)にも日本には殉教者がいた。こういう方々があらゆる苦難に耐え、立派に信仰の幸せを勝ちとったことを私たちは今一度学ぶ必要があるのではなからうか。

田中司教様を中心に高山師、ルイシャルポーノ師共同司式のもとに第1回顕彰記念ミサが京都キリシタン研究会主催のもとに10月5日(日)午後2時から河原町教会で盛大に行われた。運動会シーズンにもかかわらず約100名近い信徒が各小教区から出席し、この偉大な勇氣ある殉教者の遺徳を偲んだ。田中司教様のお説教にも一段と熱が入り、啓光学園、高橋先生の講話、そして祝福のお祈りで締めくくられた。

先祖を想い、先祖のために祈る

ことほどの宗教もいっしょよ。

終了後出席された大半の方々は、「感激しました。又、来年も楽しみにしております」と言って帰途につかれた。

来年もより多くの方々の御出席をお待ちしております。

河原町教会 藤田安英

結婚を考えている

あなたへ

京都北信連に「カナの会」が誕生して一年になります。

「カナの会」とは、府北部12教会のもとに組織され、信者、求道者、またその縁故者の方々の結婚のお世話をする会です。そして、この会が、少しでも教区交流の場となることを願っています。

しんけんに結婚を考えている、あなた……。どうぞ気軽にご相談下さい。

北信連カナの会本部

〒629-24 京都府与謝郡加悦町後野930

赤野 鐘一方

☎07724(2)2556

わたしでごめんね

スベエール愛徳修道会

Sr 黒田恵美子

その日は、聖セシリアの祝日でした。力一ぱいの泣き声の自己表現と共に神の作品はこの世に送り出されました、一人の若い母親を通して。その母親は、わが胸にねむる幼な子を抱きしめて、こうつぶやいたのです。

「わたしでごめんね」

長い歴史のうちにある部落、それ故に深く根ざした偏見と差別を受け、彼女の母親はその壁の中で自ら命を絶つたのです。誰にも苦しみを話すことなく、さしのべた両手を誰にもにぎられることなく、その手は空をつかんだまま……。

今、我が子をも

その戦いに送り出しつつある若い母親のつぶやきは、「わたしでなかつたら、わたしの

ところに生まれてこなかつたら」こんな悲しい、苦しい言葉があるでしょうか。

母親の過去、そして現在はこの世に部落差別が存在する限りそのすがたはそのまま、子供の未来なのです。あつてはならないすがたなのです。神の作品であり、人間平等という権利のもとに生まれた人間を、人間が差別するのです。この傲慢は神への罪、人間の罪なのです。

私達は貧しい人、小さな人々と共にありたく探し求めますが、自分の生き方としてとらえない限り安易な流されやすい姿勢になつていくのではないのでしょうか。

すでに、キリストは共にあろうとしない弟子達の真の姿を見抜き、ペトロ達の決意を拒否した中にもこのことが明らかに示されていると思います。(ヨハネ13・36-38)

共に生きるということ、自らその中で身をさらし、苦しみを分かちあつて生きることではないでしょうか。現在も、空をつかんだままのそ

の手が待ち続けていることを私達は知っていかねばなりません。「わたしでごめんね」と泣いた母親との出会いを通してキリストは、誰と出会い、友となられたか、誰の苦しみ、傷(痛み)を受け止め共に歩まれたか。さらにキリストの姿を深く再発見し、一人一人の人権解放への道を探し求めていきたい。人間の罪の中にある私自身

が解放されるために。より多くのお会いを通して空の中でしっかりと手を握りあえる友でありたいと願いつつ。

買春を問い続けよう

京都

石原 祐子

八月の教区時報について、感じたことを少し書かせてください。二面の平和度チェック項目、44番の「売春観光をやめよう」です。

日本の軍隊は、第二次世界大戦の時に、朝鮮半島から多くの女性少女を連行し、「従軍慰安婦」として強姦、なぐさみものになりました。また、南京へ進軍する途中、「南京へ行けば若い女がたくさん

いるぞ。もう少しだ、がんばれ」という励ましが聞かれたといひます。実際、南京では多くの女性が強姦、虐殺され、強姦されたあと日本刀で腹を切り裂かれた妊婦もあつたといひます。

そしてこんどは、武器をお金に持ちかえて、日本の男性は東南アジアで同じことをしています。

真に望んで「売春」をする女性がいるでしょうか。責められるべきは、貧困の中で「売春」しなければ家族を養うことのできない女性の方ではなく、経済力に物を言わせて「買春」する男性であり、また、女性を「売春」に追いこむような経済破たんを引きおこした日本などの企業進出であると思ひます。浮気よりはましと、夫を慰安旅行に送り出す日本の妻たちの行動も問われべきです。

私たちの「豊かさ」の下で、多くの人があえいでいます。「売」と「買」一字の違いだけですが、まず責められるべきはだれかといひことを考える時、この違いは見逃がせないではないでしょうか。

語って下さい



その戦いに送り出しつつある若い母親のつぶやきは、「わたしでなかつたら、わたしの

お知らせ



教区スケジュール

11月

3日(祝)京都ウオーカソン

三重地区子供大会

教師会連絡協議会

5~15日 聖書週間

9日(日)希望の家バザー

聖書朗読コンテスト

10日 三重地区司祭会議

16日(日)親交会例会

17日 京都南部司祭集会

21日 SVP京都中央理事會

22~24日 三重地区レトルノ・マ

リッジ・エンカウンター

23日 教区創立記念日

▼ご参加下さい

聖書深読入門の集い

日時 11月29日~30日

場所 宇治カルメル黙想の家

指導 奥村一郎師

費用 5000円

メ切 11月21日(定員26名先着順)

連絡先 ☎078(851)2686

木村(夜8時以降)

▼一日静修の御案内

日時 12月12日(金)AM9時30分~

場所 ウイチタ聖ヨゼフ本部修道院

〒616京都市右京区童安寺御

陵の下町1番地

☎075(462)0754

参加費 500円

指導 リチャード神父(御受難会)

▼詳細はウイチタ聖ヨゼフ本部修

道院まで。

▼関西キリスト教緊急集会

宣教師J・H・マッキントシュ牧師、A方

レロン司祭の在留更新を求める集会

日時 11月16日(日)PM3時~5時

場所 大阪女学院ホールチャペル

●メッセージ 越智常雄(日本キリスト教団)

●講演 合田悟(日本自由メソヂスト教団)

●証言 J・H・マッキントシュ

(在日大韓基督教徒教会)

A・ガレロン (カトリック小山教会)

●アピール 指紋押捺拒否者

連絡先 KCC(在日韓国基督教徒会館)

☎06(731)6801

▼子羊会と共に祝いましょう

クリスマスとミサ

日時 12月14日 AM11時~

場所 大津教会

✝ 帰天

トーマス・オカナー神父

10月6日(デンマーク時間)34歳

神学生時代から、京都教区

のため働いて下さいました。

神の慈しみと救いの恵みをお祈りいたします。アミン

マタイ村上透一

10月22日 84歳

戦後の混乱の時代から今日

まで、京都教区の土台をき

ずいて下さいました。

村上真理雄師(司教総代理)

村上透磨師(時報編集長)

Sr 村上毛ニカ(ヌヴェール会)

皆様のお祈りをお願いいたします。 敬父

フィリピンで作られた

可愛いタオルを買って下さい

マニラのスラムで多くの人々は子供

を抱えて職もなく飢えています。それ

でも懸命に生きています。このタオル

はその人々が細工したもので、

その人々の唯一の収入源です。何と

か自分の労働で収入を得ようと頑張っ

ています。可愛い模様入りで釘にかけ

られます。御協力下さい。

一枚三〇〇円です。

御入用の方は京都カトリック教理セ

ンターまでお申し出下さい。

☎075-761-9006

あなたの聖書には
もう付けていますか

聖書インデックス



1枚 200円

クリスマスのプレゼントに
カードを!

花



1枚 50円
(ハガキ 15種類
カード 10種類)

和紙



1枚 100円
(3色 8種類)

子ども



1枚 70円
(8種類)

☆色、柄、いろいろあります。

☆問い合わせ・販売先 京都カトリック教理センター ☎075-752-0057



◆聖書の中に語られている厳しい言葉に反発していただけれど、それが子を思う親の表現だと思つた時、その言葉も素直に聴けるようになります。その厳しさも愛の大きさだと知りました。(よ)